

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.

2519

科目概要記入欄

1. 開設大学名	安田女子大学			科目開講 キャンパス	安田女子大学		
2. 科 目 名	正式科目名	環境の科学B				クラス名	
	副題	環境と生物の進化				配当年次	1～4 年
						受入学年	
	旧科目名						
	学問分野	番号	43	名称	IV複合系 環境		
サテライトで開講される科目の科目群			A 群 B 群				
3. 担当教員名	小川 麻里						
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2018 年 4 月 9 日（月）～2018 年 7 月 23 日（月） 月曜日 10：40～12：10						
個別開講日	1 回目 4/9	2 回目 4/16	3 回目 4/23	4 回目 4/30	5 回目 5/7	6 回目 5/14	
	7 回目 5/21	8 回目 5/28	9 回目 6/4	10 回目 6/11	11 回目 6/18	12 回目 6/25	
	13 回目 7/2	14 回目 7/9	15 回目 7/23	16 回目 /	試験日	/	
7. 基礎知識の有無	①. 「基礎知識を必要とする科目」 （ 小・中学校の理科・社会科 ） 2. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	5 人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	生物は地球環境との密接な関係性の中で進化し、それ自身が地球環境の一部を構成することとなった。地球環境と生物の相互作用の繰り返し（生物の進化と地球環境の変化の歴史）について概説する。 科学技術の進歩により人類は豊かな生活を得る一方で、有害物質による汚染やオゾン層の破壊など地球史上類を見ない環境破壊を進めているといわれる。人間活動に関わる環境変化から、環境保全の意義についても考えたい。 1. 環境科学概論；宇宙、地球、生命と環境 2. 地球の誕生・生体分子の起原、生命の起原 3. 地球環境と生物の進化 4. 生物の大量絶滅と生物の進化 5. 大気と海洋の相互作用 6. 炭素循環 7. 微生物と人間、環境 8. 生物の多様性と環境 9. 開発による環境破壊と生物多様性の減少 10. 生態系と食物連鎖・食物網 11. 生物への化学物質の反応 ① 12. 生物への化学物質の反応 ② 13. 放射性物質 14. 人間活動による身近な環境変化 15. 総括						
11. 試験・評価方法	授業に対する積極性（ミニレポート等）：20% 試験：80%						
12. 別途負担費用	特になし						
13. その他特記事項	男子受入可						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否	